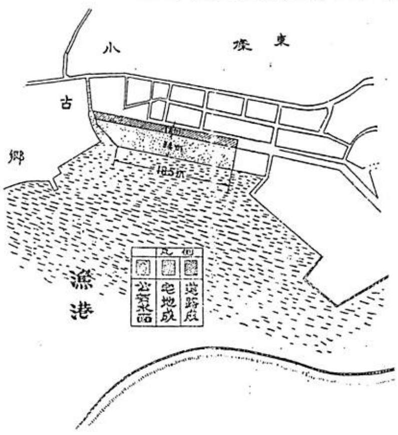
阿知須町広報

阿知須町役場発行
山口県吉敷郡
阿知須町
発行人　中尾　岩雄
編集人　土本　源一

印刷所
宇部新聞印刷所
宇部市東区五反田通
電話１７２５番

台風時期は目前に迫る

海岸線の防災必至



築地・小東区間を結ぶ海岸線の防災施設については、七月二十三日総務、施設合同委員会、翌二十四日は協議会と災害下の二日間にわたり、全議員出席のもと噴き出す汗ものかは、終始活発な審議がなされ、自前に迫つている颱風に地元民からの嘆願書も出て、これの防災施工は総工費六百万円で、満場一致賛同され早急に実施の要望があつた。

この工事により海岸線の宅地二九五二坪の拡張、十二米道路の新設　漁港整備の初段階等一石三鳥の世紀的工事は、地元四地区民の安定福祉は勿論のこと、交通、産業、観光等にも本町発展に寄与するところ少くないので、これの完成のあかつきには、来るべき災害に一応の対策が期せられるわけである。

県政だより

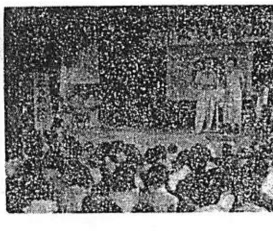
明日の幸のために

◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇

▲地財再建法により県が財政の建て直しをやりだすと、税金等の負担が大巾に増えはしないかと心配される人がおられますが、とんでもないことです。▲十億円の赤字整理もこの法律の適用を受けて行えば、県だけの力でするより容易でその上負担も少くてできるのです。▲適用を受ければ赤字を埋めるのに公債の発行ができ、国から多額の補助もありますので五年目には黒字となりますが、同じ程度に県だけの力ですれば、逆に十五億円以上に赤字が増える計画です。▲というわけで再建にあたつても❶県税を引上げたり、❷災害復旧工事をやめる必要はなく❸公共事業、民生安定、新生運動等の産業振興事業も無理をせずにやれる見透しがついています。▲しかし❶県の機構を簡素にして職員もなるべく少くし、❷学校の先生も生徒数の減少に応じて、将来減らすことになりますが、三十一年度の教育水準は守り、学校教育を崩すようなことは考えられません。❸又は高校の授業料等は他県並に是正されますが、大巾に上げることはありません。▲県財政再建もいよいよ軌道にのつてきましたが、これはもとより容易な業ではありません明日の県勢発展のために御協力をお願いします。

=部落民の教養の場=

砂三公民館落成



木材の運搬や地ならし土運びと、九七世帯から延七一七人の部落民が勤労奉仕と毎月の積立金で五十坪の堂々たる公民館が砂合三区に出来あがつた。七月十五日はその落成式で三つの歌や舞踊など多彩なプロにヤンヤの拍手が送られた。これからは各種の講習や行事が気兼ねなしに行われ、教養の場として活用される。（写真は落成記念演芸会）

スイカ畠荒しにご用心

夏の味覚の王〃日の山西瓜〃は本町の特産物の一つに数えられ、今年も今が出盛りで各地から引張りだこで有名である耕作者の丹精こめた労苦が、あじすのすいかでなくては―と各地方から引張りだこの有様で外貨獲得の重要特産の一役を担つている。

ところが時期ともなると西瓜泥棒に一方ならぬ苦労で、毎晩不寝番のいる始末で、先日も岡山地区の西瓜畠が荒されて、青くて食べられないものまで叩き破つていた悪質ないたずらがあつた。毎年のことながらしかもそれが真昼間子供達（二、三人）の仕業らしく、耕作者は泣くにも泣けない状態で呆然とむざんに荒された畠を見ていた。野荒しはなにも西瓜だけでなく、芋、豆類の時節等にも相当荒された話をよく聞くが、最も憎むべき仕業で警察当局でも、これの検挙に乗り出すことになり、安心して増産出来るよう一般にも協力方を要望している。

自動車運転（免許許可）証を

お持ちの方にお知らせ

あなたの運転免許、許可証について、道路交通取締法施行令第五十八条の規定により、左記の要領で臨時検査を実施されることになりましたから、万障繰合して定刻検査場に御出頭下さい

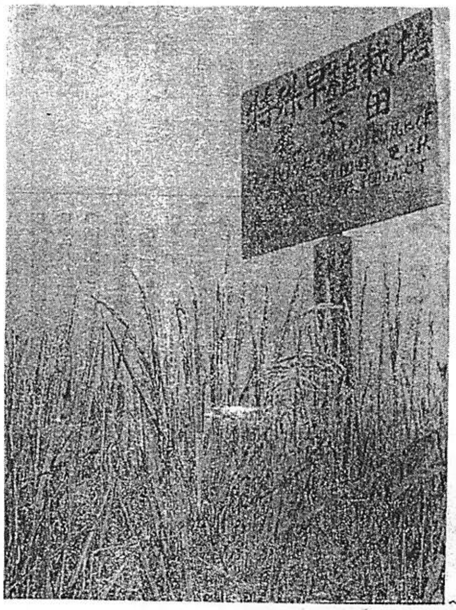
当日やむを得ない理由があつて検査を受けることができない時は指定期日三日前までに、管轄警察署に理由書を提出し、その指示を受けて下さい、

指定日時に指定された場所で検査をうけないと法令の定めるところにより処分されますから為念

記

一、検査日時　八月七日午前八時から
二、検査場所　阿知須小学校講堂
三、携行品、通知書　印鑑、免許許可証、筆記具、昼食

◎注　本年四月以後受検された方は今回の検査は除きます。



=二…百…十…日…も…知…ら…ぬ…顔=

今年初めて本町に試みられた水稲早期栽培は、恵まれた天候に好調をつづけ八月下旬には刈入をおわり台風のお出向のときは既に貯蔵器におさまつていることだろう。【写真は岩倉地区の出揃つた稲穂】

十六年振り

中共から　大村氏帰る

七月七日午前七時すぎ、まる十六年振りに懐かしい郷土阿知須駅頭に降りたつた大村勝さん（三六）は出迎えの町民にもまれながら「母がこれまで元気でいてくれたことは皆様のお蔭です、これからは皆さんと協力して、明るい町造りに尽したい」と力強く感謝の言葉をのべれば、白いハンカチを顔に当てる人影があちこちに見受けられた。

細田助役の先導で沿道の歓呼に応えながら同九時自宅に落ちついた。

（写真は盛大な歓迎陣に応える元気一杯の大村さん）

無鑑札は町民の恥

町では七月十九日から自転車鑑札町内一斉取締を各部落え出張して行い、馬車、荷車自転車鑑札の新規交附も併て行いました。無鑑札車を乗り廻したり、引き歩く人は、自己の劣等性を広告して歩くばかりでなく、善良な納税者を侮辱して歩く行為です。一台の無鑑札者は多数町民の感情お害する行為です。

今回の取締を機会に脱税者を厳重調査する方針でありますので、不名誉な違反者が一人も出ないよう御協力方お願いします。町内こぞつて「スマート」な鑑札を取付けて明るい町を造りましよう。

種牡緬羊の導入

阿知須町緬羊組合では、このたび県畜産課のあつせんにより、山形県から優良ホリデール種牡を導入した。農村新生のニューフエースとして、酪農の主要家畜で年々飼育頭数も増加、品種改良にも考慮がなされて、酪農体制に本格的な段階に入つた。このことについて詳細は農協生産課に御問合せのこと。

海區漁業調整委員会

委員の選挙が行われます

きたる八月十日頃に周防灘海区漁業調整委員の選挙が執行されます関係者には確定したら各団体又は区を通じてお知らせします。

自分達の漁場を守つてくれる人を選んで、一人でも棄権のないよう今から心構えをしておきましよう。

寄附一件

一金千円也
神戸市須磨区月見山本通り
伊藤　健治

右は本町源河区出身で広報により郷里の様子が手にとるようにわかり感謝の意味で切手代として寄附された。

告知版

役場内でのお忘れもの

一、メガネ（老眼鏡）二個
一個は緑色のサック入、一個は亀甲ブチ

右はいずれも役場内にお忘れになつたものを庶務係で保管しております、心当りの方は申出て下さい

珠算の講習開催

7月30日―8月12日毎日実施

公民館では夏期珠算講習会を催すことになり、左記により開催しますからなるべく多数御参加の程御願いします。

◎初歩の方を歓迎していますからさそい合つて御参加下さい。

記

一、日時七月三十日から八月十二日毎日午後五時から七時まで
一、場所　公民館二階
一、受講編成　A、Bに分けBは主に初心者を編成
一、会費　弐百円
一、講師　宇部学園、戸田教諭
一、申込先　公民館、教育委員会

刺しゅう講習会

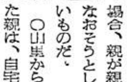
一、日時　八月二日、三日、四日
一、場所　公民館
一、講習科目　Aフロスステッチのベットカバー

これは日本の布団のようなもので白の木綿地にやさしいフランス刺しゅうを入れキルチングでぬつたもの。

Bニードルポイント（毛糸刺しゅう）

一、工賃　A一枚仕上四、五〇〇（所要日数約一ケ月）
一、持参品　筆記用具、裁縫用具小鋏、新聞紙、ホータイ木綿（五米）
一、募集人員　三十名
一、講習会費　三日間で五十円
一、申込先　公民館
一、講師　宇部工芸美術協会　黒石つや子女史

購入図書紹介



明治大正文学全集	尾崎徳太郎
写真で見る日本	高木垣雄
日本歴史を散歩する	海音寺潮五郎
全国新日本分県地図	
小住宅の設計	蔵田周忠
帝国海軍の最後	原　為一
日本艶笑滑稽譚	火野葦平
あちゃらか人生	古川緑波
漂流	鮎沢信太郎
地上	榧　一雄
落花	石川　淳
幸福号出帆	三島由紀夫
私には夢がある	源氏鶏太
死のごとく強し	モーパッサン
稲妻	林芙美子
栄耀栄華物語	高嶋雄三郎
この子をのこして	永井　隆
人生のお荷物	高嶋雄三郎
模範社員	高嶋雄三郎
わかり易い青色申告書帳簿のつけ方	名古屋国税局所得税課

○先日九大医学部池田助教授の話を聞いた

―或少女が人のものを、盗む癖がひどくなつた。母親が小児科へ診察に連れて行くと、忽ち待合室の婦人のハンドバッグがなくなつた。大騒動の挙句、何一つ盗まれないハンドバックは便所の中から現れた。

○少女は珍しいと思う。慾しい。家にはない。するとその品はすでに少女の掌中につかみとられている。少女は盗んだものをどう始末しようかと後悔する。便所へ投げ込む。

○池田先生がその少女を週二回一ケ月診察して、少女はそれより二年程前、二週間ばかり夜昼続けて眠り呆けたことがあり、それが軽い日本脳炎であつたと云う事実が判明した。少女は病後盗みをはじめた。しかも池田教授によればこのケースが他にも三つ四つあると云う。

○子供がフに落ちぬことをする場合、親が親の考えだけでこれをなおそうとしても仲々手答えがないものだ。

○山奥から阿知須海岸へ出て来た親は、自宅は勿論、近所、親戚への土産にするために一個でも多く貝を拾おうとする。子供は貝拾いにさして興味がない。親は貝拾いに夢中、子は水遊びに大喜。気が付いた時は子の姿が見えなくなつて大騒ぎとなつた。七月二十三日に起つた最初の水の犠牲。

○一升の貝より一人の我が子の命が貴いことは誰もが知つている。それでいて起るのが災難である。二度とこうした災難を起さぬよう注意をすべきである。万全の施設もしたい。しかし今は只失はれた命に対して、盆踊りに せめて追善供養をしてあげれるだけとなつた。

"蛤"供養の盆踊大会

近郷一圓（小郡〜西岐波）参加競演

主催　阿知須商工会

"阿知須のあさり貝"は年々名声を広めてきた、海水浴客に何んと言つても一番楽しまれるのは、海水浴を兼ねた貝掘りであろう、一夏町外に持ち運ばれる貝は数万貫を数え観光客をよろこばしている遠く持ち帰られ食膳にのせられ色々な形や味で、阿知須の話題がのぼつていることだろう。

この可愛いあさり貝もとり放しではと、関係者で年々増殖法も試みられてこれの供養として盆踊大会が盛大に催されることになつた

記

一、日時　八月四日午後八時から
　雨天の場合は順延のこと
二、場所　縄田埋立地（B地区）
三、参加範囲
　西岐波区から小郡までの地区で一組二十名以上ハヤシ方くどき方を除く
四、申込先　八月一日必着、阿知須商工会事務所
五、服装　自由なるも出来るだけ統一するを望む、卑猥なものはいけない
六、賞金　一等五千円、二等三千円、三等二千円　等外参加賞千円宛
七、審査　審査員、中尾公民館長、中川教委長、川崎町経済課長、兼重商業部長

なお商工会では千鳥が浜で次の通り観光行事を行う

▼八月五日（日曜日）午前九時から　懸賞写真撮影会（七月二十日から八月二十日まで撮影のものは応募可）大きさ＝キヤビネ以上。締切＝八月二十五日。賞＝推薦一、特選二、入選五、佳作＝若干

▼八月十二日（日曜日）午前九時から
1、アベツクボートレース
2、宝さがし　3、西瓜割

▼八月十八日（土曜日）午後八時から　納涼レコードコンサート（阿知須音楽同好会共催）

夢に見た"瞼の父"に

靖國の遺児出發

第六回靖国神社の遺児参拝は本町から拾名（男五・女五）が、去る七月三十日午前十一時一分、遺族会長関係者多数の歓送者に見送られて、今こそ十幾年間夢とまぶたに描きつづけてきたすがたなき懐しい父に逢える喜びを胸一ぱいふくらませ一路靖国の社頭へと急いだ。

一行は約三百人（各町村）で、山口県遺族連盟の引率で小郡駅から特別列車に乗車、翌三十一日東京着当日社頭昇殿の目的をすまし翌日から国会見学、皇居拝観、都内見学、日光参観、帰途京都見学をして、八月四日午後十二時五十四分阿知須駅着で帰郷する予定である。

河童の天国

沸き立つ暑さに涼を求めて海へ山へーここ千鳥が浜はまさに河童の楽天地である、一日平均千六百人の海水浴客で、連日超満員の賑いを呈し、広大無辺の見△

△本みたいな海も日中は芋をあらうの有様ー言うまいと思えど人の多きかなーである。

【千鳥が浜の河童群像】

"危険な花火遊び"

みんなで注意しましよう

毎年夏になると花火遊びがはやつて、夏の夜の子供にとつては唯一の楽しみになつています。最近種々巧妙なものができて、観賞的に目をみはるものがありますが、一方こんな危険な恐しいものはない遊びであります、或る年或る部落で盆踊りの最中に、密集人家で不用意に打あげられた花火により附近の藁屋根に落下し炎天で乾燥しきつた折柄、まさに燃えあがらんとしたのを、屋根藁を引抜いて消しとめたこともあり、また四、五人の子供が花火を囲んで火をつけた際、顔面の近くで不意に炸裂し顔面にそれぞれヤケドした例もあります。

不用意にすると、危険この上もない恐しい遊びであります。尊い財宝を灰にしたり、貴重な人命を傷けたりして後からでは遅いので父兄や一般の方もこの遊びには充分に注意をし合つて、楽しい夏の夜の子供達を見守つてやりたいものです。

海水浴や潮干狩に出られる方にお願い

赤旗のたててある危険区域には絶対立入らないよう誰れにも注意し合いましよう。

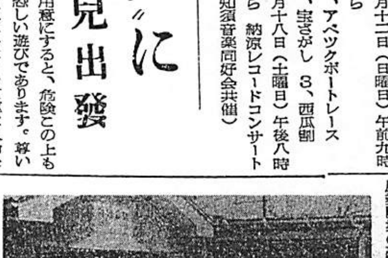
憧れのブラジル移住

武永公男（且東）壮途につく

さる七月七日郷里を出発した本町（且東）武永耕輔氏二男公男君（二五才）は、かねて待望の南米農業開拓の夢が実現、七月十五日神戸港から出帆、希望に胸一ぱいふくらませて、勇躍壮途についた彼の地には既に郷里出身の古田兄弟（中村区）長井（河内区）山田（岡区）磯中（西条）の各氏が待ちうけている

若き開拓者を乗せたチサダネ丸は太平洋上をサンパウロに向け、ひた走りに走りつづけていることであろう。

祈、武永君の健康と奮斗を



【写真は阿知須駅頭で見送りを受ける武永君】

町内親睦野球大会

東条チームに初覇制なる

恒例の第六回町内親睦軟式野球大会は、炎天下七月十日阿中、阿知須小両会場で十七チームが参加、午前八時町長代理中尾教育長の始球により、豪華な熱戦の幕は開かれた。

Aブロツクでは優勝候補の東条Aチームを7ー0、教育チームを10Aー0とコールドゲームに破り準決勝では昨年優勝の砂合チームを4Aー2と破り、強豪ぶりを発揮し優勝戦に進んだ。一方Bブロツクでは山崎投手を擁しチームワークを誇る阿中チームが、意外に健闘、小古郷A、縄田A、中村Aを破り優勝戦に駒を進めた。

斯くして午后六時三十分優勝戦は東条A対阿中チームによつて開始、阿中チームの奮戦むなしく4A対1と東条軍に破れた、ここに多年の宿願成就、東条軍に凱歌があがつた。

優勝戦の成績は次の通り

東条002020A　4A
阿中0000100　1

なお惜くも敢斗賞は逸したが、四回完投の阿中山崎投手の奮戦は観衆に賞賛された。

郡連青の野球大会に

阿青軍堂々優勝

七月二十二日吉敷郡連合青年団野球大会は、秋穂中学校で開催、炎天下の白球は日常の練成の技倆を充分発揮、第一回戦は鋳銭司青年を9対2のコールドゲームで軽く一蹴、次に仁保と対戦4対2で勝ち進み優勝戦は、強豪小郡軍との一戦にも志気旺盛、愈々好調にでて14対7と打ち破り、かくて大勝利を博し、来る七月二十九日の県大会の活躍に期待される。

☆…コーラス部員募集

阿知須音楽同好会では毎週土曜日の夜コーラスの練習を行いますので会員外の方でも参加を希望します。毎週土曜午後八時から、場所＝町公民館、指導者＝上野醫氏、大沢孝子、

磯中雄二君〔海外開発青年隊〕から

懐しい郷里へ第一信が届く

海外開発青年隊として（隊長）四月十五日神戸港を出帆、サンパウロに派遣された磯中雄二君は、目下現地で元気一ぱい活躍中である。

南米だより

この程本隊の基地マリンガから懐しい郷里の父親正雄氏に第一信が届いた。「このマリンガには日本人家族が五百世帯以上もあり、主としてコーヒー栽培をやつており気候は日本よりずつと住みよいそうである。食物は主に牛肉で一度に二百匁位が普通である。豆腐コンニヤク等日本人食物はなんでもある。

愉快なことは敗戦国民が大威張りでどこでも自由に出入できることである、支那人、黒人は差別待遇されるが日本人と言えばどこでも快よく応待してくれるのはうれしい。街には日本文字の広告が多く見うけられ、山口県人も相当ありみんないい人ばかりで幸せている。

愈々奥地の通路建設の測量に出掛ける準備にいそがしい、私達青年隊はアチラ様にも大変好感が持たれている。

四月十五日神戸を出帆して六月九日サントス着、実に五十五日間の永い航海も終へ無事目的地到着、先方の大歓迎裡にこれからの日本人としての海外飛躍が期待される。

寄港地シンガポールの磯中君

第三回短歌詠草会

☆ー八月九日午前九時（予定）

公民館では第三回短歌詠草会を右の期日（変更の場合は新聞でお知らせ）に公民館で正午まで開催することになりました。

初心者の方の入会を歓迎していますから（会費不要）御遠慮なくお出下さることをお待ちします。

第三回短歌作品紹介

（順序不動）

小南　松尾　和枝
卑俗なるものに囲れ生くる日や
ひとすじ光る水脈を凝視むる

浜　是枝　英雄
ながながと野苺を糸に通し持ち
少年が草を分けて出で来つ

北祝　部坂　信子
見はるかす緑の田の面に溺れる
水の光の安けく見ゆる

北祝　部坂　地情
梅雨晴れの淀める池の水の面に
かろく浮きたり垂蓮二つ

北祝　河野　英子
満潮の今極むらむ我が門を黒き
水着の児等通りゆく

鴨生原　福江ふさ子
馴れぬ手に除草機を押す炎天に
のびゆく子等の背を羨しむ

鴨生原　沢田とし子
なき母のおもかげしのぶ老眼の
縫針はこぶ心さびしさ

砂三　西村　達郎
子供抱く級友数あれば偽らず
心ただせば人の恋しき

よい子達で角力場を

浜区子供会・汗の奉仕

夏期は体力を練成するのに最もよい時節であると、夏休みを利用して千鳥ケ浜に角力場を作ることになり、父兄も一緒に各自資材持寄りで七月二十五日、手分けをして流汗奉仕の結果、一般海水浴客に誰れにでも夏の体力練磨に使用していただく立派な角力場が出来あがつた、関係者、一般から賞さんがおくられている。

お願い

阿知須中学の校歌をお作りになつた宇部市立高校々長として昭和二十九年正月突然御逝去された岩松文弾先生の歌碑を建てるために目下市立高校が事務所になり、七月一日以来建碑募金中ですが、いち早く激励を賜り金一封をお添え下さつた無名氏があり五、六月と毎月十日に引続いて御送金、七月阿知須[illegible]から[illegible]ます。文字は達筆な女文字。町民で御気付の方は御一報いただく幸です（歌碑建設委員中野貫至）

不連続線 ⑬

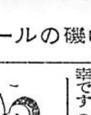
◎いつやつてくるかわからない天災地変ーその昔から火事颱風、飢饉など苦しみぬいてきた。そのくせその不時の災害に対応する備えにおいて、機理にも完璧とは言われない。

◎終戦後漸く災害救助法が布かれた程度であるが、毎年突発する災害は貴重な資材と努力を、一瞬にして根こそぎ破壊してしまうのである。

◎わが山口県は全国でも災害県と言われる程、地理地勢的に災害をうけ易い銀座通りの迷称のあることは事実である。

◎それにしても毎年、あたかも年中行事の如く襲来する豪雨、台風、高潮等がその都度大きな損害を残していることは、いなめない悲しい現実である。

◎それでもこの大自然の猛威と戦う対策が年々補強改良されこの災害と取組む態勢が整えられつつあり、地元民が統一ある防災活動を展開するようになつたり、町民一体となりこれの施策が漸次実施されつつあることは喜ばしい。



◇…出生の部

父	続柄	出生児	部落
井上竹市	二女	公恵	北祝
師井茂夫	三女	紀枝	河内
松田武治	二男	光雄	且西
上野一成	長女	秀子	[illegible]
藤重隆敏	二男	輝昭	[illegible]
原田敏幸	長女	敏子	[illegible]
〃	長男	慎一	[illegible]
浜西忠温	長男	彰	[illegible]
有富正一	長男	之信	[illegible]
長田茂作	二男	庄	[illegible]
辻下節男	長男	敬吾	[illegible]
網広成美	長男	正之	[illegible]

◇…婚姻の部

夫　勝本　鉄人　且東
妻　中　和子　恵比須
夫　松浦　辰夫　砂二
妻　香川　ヨシ　東岐波
夫　昼　清治　熊毛郡
妻　泉元　純子　浜

◇…死亡の部

死亡者	死亡月日	年令	
大下　登	6月26日	26	岡
河崎喜四郎	7月6日	69	飛石
辻下　ヒナ	7月7日	75	岩辻
香川　勇助	7月12日	72	河内
兼重吉三郎	7月19日	81	且北
金重　初饒	6月23日	49	小西